

環境探究学研究会第一回定例大会

「環境探究フォーラム 2020」開催のお知らせ（第3報）

（2020年2月19日）

環境探究学研究会

環境探究学研究会第一回定例大会「環境探究フォーラム 2020」を主催いたします。

この研究大会では、小中高校生に「学会」の雰囲気に触れる機会を提供し、子どもたちを主体とした研究発表の場を設けることがねらいです。日頃、クラブ活動・部活動で研究活動に取り組んでいらっしゃる学校はぜひお気軽にご参加ください。発表内容は文系理系を問いません。

本大会は「児童生徒」、「教員」、「研究者」の3者が“同じ目線”、“同じ立ち位置”で発表するという、これまでにない発表形式をとっています。これは、本会が目標として掲げている効果的な探究教育の考え方から生まれています。当日は、各方面の研究者の方からアドバイスを受けることができ、より一層専門性の高い研究活動へのレベルアップが期待されます。生徒や指導者（教員）への表彰制度もごぞいます。

発表内容については、まだ研究成果が得られていない場合でも途中経過の報告の場として利用していただいても構いません。今後の研究のすすめ方など、他校の先生や研究者の方にアドバイスをもらう機会としてご活用頂けましたら幸いです。

参加（見学）のみも受け付けております。また、遠方の小中高生に配慮した午後のみ参加・発表や、本会の新しい試み「リモートポスタープレゼンテーション（RPP）」の発表システムをご用意しております。ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

記

(1) 開催日時

令和2年3月28日（土）10:00～16:00

受付 9:30～

（午後の受付は12:00～12:50です）

(2) 会場

東京大学地震研究所

（東京都文京区弥生1-1-1 地震研究所1号館
2階セミナー室）

(3) 時程

- ・午前には口頭発表（講演者：研究者・教員・生徒）を行います。
- ・午後は基調講演、ポスター発表、「探究ライダー」上映、表彰式を行います。



【午前】

- 9:30 受付開始
10:00 開会
10:10-10:25 教員からの発表 向雅生ほか（東京都立富士高等学校附属中学校）「PC×R サイクルを用いた中高一貫校における探究活動の指導方法の構築と実践報告」
10:25-10:40 研究者からの発表 長濱和代（目白大学）「研究におけるアウトリーチ活動」
（10分休憩）
10:50-11:05 教員からの発表
11:05-11:15 生徒からの発表 1
11:15-11:25 生徒からの発表 2
11:25-11:35 生徒からの発表 3
11:35-11:40 諸注意

（ランチミーティング：昼休憩）※午後のポスター発表の準備は 12：50 までにお済ませ下さい。
午後のみ参加される方の受付時間は 12：00～12：50 です。）

【午後】

- 13:00-13:30 基調講演 石田秀輝氏（東北大学名誉教授） 「探究の原理を考える」
13:30-14:15 ポスター発表（45分間：偶数番号）
14:15-15:00 ポスター発表（45分間：奇数番号）
15:00-15:20 ポスター発表フリータイム（20分間：交流の時間）
（5分休憩）
15:25-15:45 「探究ライダー」上映（製作：東京都立富士高等学校附属中学校探究部）
15:45-16:00 表彰式・閉会

（4）申込方法など

参加ならびに投稿×切日（延長しました） 2020年3月8日（日）

- ・参加ならびに投稿につきましては下記の HP サイトの投稿フォームからお申込みください。

<http://kantanken.net/meeting.html>

- ・参加費：中高生ならびに会員は無料。非会員で大学生以上の方は 3,000 円。
- ・小中高生の投稿資格：引率される先生が会員であること（当日入会受付可能です）。

（5）表彰制度

本会では、子どもたちや、その指導者（教員）に対する奨励の意味を込めまして審査員による表彰制度を設けております。

<審査員（予定）>

石田秀輝（東北大学名誉教授：環境科学・材料工学）、加納靖之（東京大学地震研究所：地震学）、向雅生（東京都立富士高等学校附属中学校：生物物理学・探究教育）、長濱和代（目白大学：森

林社会学・環境学)、五島朋子(東京大学地震研究所:地質学・防災学)、佐藤真太郎(兵庫教育大学連合大学院博士課程:学校教育学)、小林牧人(国際基督教大学:生物学・環境学)ほか

(6) その他

- ・大会当日、当会へのご入会が可能です。
- ・遠方の方の参加を配慮しまして、当日の午後からの参加(ポスター発表のみ)も受け付けいたします(受付時間 12:00~12:50)。

- ・本大会では県外など遠方の小中高生の参加に配慮しまして「リモートポスタープレゼンテーション(RPP)」の体制をご用意しております。当日現地にいらっしゃらない場合もポスター発表が可能です。これにつきましては4ページ目の別資料「リモートポスタープレゼンテーション(RPP)について」をご覧ください。

- ・口頭発表について Windows1 台をこちらで準備しております。なお、生徒の発表時間は10分間(発表7分、質疑応答3分)です。

- ・ポスターは A0 (914×1292mm) に準じる大きさです。これに収まるようにご作成ください (A0 ポスターの印刷機がない場合は、A4 サイズの用紙を組み合わせての掲示、小学生は模造紙でもかまいません)。なお、生徒のポスター発表については、審査員が研究内容の説明を求めることがあります。全体の説明を求められましたら内容を4分程度で伝えることができるよう、事前に練習されておくことを推奨します。

- ・予稿集はプログラムが決定しましたら HP 上でダウンロード可能になります (3月上旬予定)。当日の予稿集の配布はありませんが、希望者には1部500円で販売いたします。

- ・生徒や引率教員の旅費は各校負担でお願いいたします。

- ・昼食は各自でご用意ください。
 - 会場の2階ラウンジは飲食可能です。
 - 大学内は本郷キャンパス中央食堂のみ営業しております (会場より徒歩10分)。
 - 会場から近いコンビニはファミリーマート (徒歩3分)、セブンイレブン (徒歩5分)

以上

「リモートポスタープレゼンテーション (RPP)」について

(2020年2月17日改訂)

環境探究学研究会

当研究会は、子どもたちの研究実践について開かれた議論が行われる機会がより多く必要であると考えています。発表機会の地域格差をなくし、全国各地で取り組まれている教育活動を全国に向けて発信可能にしたいというオープンサイエンスの考え方から、当大会では「RPP (リモートポスタープレゼンテーション)」という発表スタイル考案いたしました。これにより、会場から離れた県外など遠方の方のご参加 (ポスター発表) が可能になります。会場で研究者の方から頂いたコメント (付箋) や受賞された場合の賞状なども大会後に事務局からご返送いたしますので、学校での研究活動の評価・フィードバックにぜひお役立てください。

詳細につきまして、以下の要領でお申し込みください。

- ① ご入会がお済みでない方は、お手続きをお願いいたします (大会当日のご入会も可能です)

<http://kantanken.net/boshu.html>

- ② HP 上 (<http://kantanken.net/meeting.html>) の「参加フォーム」ならびに「発表 (投稿) フォーム」で、**投稿締め切り日までに参加登録ならびに要旨のご投稿**をお済ませください
- ③ **大会3日前までに**事務局に到着するようにポスターと動画媒体の現物をお送りください。その際に以下にご留意ください
- ・学校からの応募は担当する先生がまとめてお送りください
 - ・ポスターの大きさは A0 縦サイズに準じた大きさです (A3 を何枚か組み合わせたもの、小学生であれば模造紙でもかまいません)
 - ・ポスターの説明を 4 分以内の動画で撮影したもの (DVD などの媒体に保存したもの)
 - ・ポスターや動画媒体ご返却のための、住所が記された**着払い伝票** (宅急便・郵送を問いません)
 - ・研究者からのコメントや賞状も同封してお送りいたします
- ④ 大会当日の掲示と撤去は事務局が行います
- ⑤ ポスターと動画媒体の郵送先は右の通りです

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1
東京大学地震研究所 1 号館 五島研究員 宛

県外からの多数のご発表をお待ち申し上げます。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問合せください。

環境探究学研究会事務局
Mail: office@kantanken.net
HP: www.kantanken.net